

# 「親の学び」次世代編実践協力校 実践事例紹介

～水上村立水上中学校での実践～



【球磨教育事務所】

## 【講座のテーマ】いろいろな仕事に関心をもとう！

～第3学年 職場体験学習から進路決定に向けて～

実施日・時間	1年生	2年生	3年生
1 7月19日 諸活動	1聞いて!話して!友達のこと、自分のこと コミュニケーション	4発想の転換 ～逆転の発想で考えよう～ 多様な考え方	2これいいね! My ストレス解消法 自己認知
9月22日 3時間目			10いろいろな仕事に関心をもとう! いろいろな仕事
2 10月12日 諸活動	2これいいね! My ストレス解消法 自己認知	6人との接し方について考えようII ～電話での話し方～ 電話での話し方	11夢をもとう! 夢
3 11月17日 諸活動	4発想の転換 ～逆転の発想で考えよう～ 多様な考え方	10いろいろな仕事に関心をもとう! いろいろな仕事	3人との接し方について考えようI ～乳幼児との接し方～ 相手に応じた接し方
4 1月13日 諸活動	9これどう思う? あなたのモラルは? モラル	8モラルやマナーについて考えよう! ～自転車の乗り方を通して～ 交通ルール	12未来予想トーク ～想像しよう自分の未来～ 将来のこと
5 1月18日 諸活動	8モラルやマナーについて考えよう! ～自転車の乗り方を通して～ 交通ルール	9これどう思う? あなたのモラルは? モラル	7上手なお金の使い方 ～どうする?あなたの意思決定～ お金の使い方
6 2月13日 諸活動	5私の主張と親の主張、どちらも納得するには? ～SNSの利用を通して～ 私の主張と親の主張	5私の主張と親の主張、どちらも納得するには? ～SNSの利用を通して～ 私の主張と親の主張	13今考える将来設計は? 自分の将来
7 3月7日 諸活動	11夢をもとう! 夢	11夢をもとう! 夢	

### 【講座の日程等】

日にち: 令和4年9月22日(木)

場 所: 水上村立水上中学校

日 程: 3校時(10:20～11:10)

(総合的な学習の時間)

対 象: 水上中学校 第3学年1組(21名)

進行役: 高橋 雄大 教諭(第3学年担任)

### 【講座の説明】

水上中学校では、年間を通して生徒の「自律・自立」「コミュニケーション」の育成を図るために、全学年で「親の学び」プログラム次世代編を計画的に活用。(左図参照)

今回は、第3学年で実施する職場体験学習の事前学習(導入)として、次世代編プログラム「No.10いろいろな仕事に関心をもとう!」を実施。

### 全学年における実施計画(水上中学校作成)

### 【プログラムの実際】



書き出した付箋を分類

- ねらいの確認  
「いろいろな仕事に関心をもとう」
- アイスブレイク  
「さいころトーク」 日常的な話題と職業関係の話題を中心として
- 多様な仕事について関心をもつ  
(1) 知っている仕事の名前や地元にある会社を付箋に書き出す。  
(2) 書き出した付箋を、第一次・第二次・第三次産業に分類し、共有する。  
(3) グループシートや黒板に出された仕事のうち、どれくらいの仕事を知っているか確認する。
- 「ビジネスの相手が誰であるか」で仕事を考える視点を知る。  
(1) 「B to B」、「B to C」という仕事の分け方を知る。  
・ビジネス相手が企業、会社等 → B to B(自動車部品メーカー等)  
・ビジネス相手が消費者(Consumer) → B to C(販売系等)  
(2) 「B to B」、「B to C」の2つのグループに分ける。
- 感想をタブレット端末内のワークシートにまとめ、紹介する。
- 教師の話聞き、今後の職場体験学習につなげる。

### 【生徒の感想】

- 仕事は人前でするもの以外にそれを支える仕事もあることを知った。そういう仕事も楽しそうだった。また、人前に出る仕事の方が一般的に知られていることが多いことが分かった。
- いろいろな職業を分類してみて、第一次・第二次産業はあまり思いつかなかった。これからは第三次産業だけでなく、他の生産・加工の職業も調べてみたい。たくさんの職業を知ることによって、自分の将来の幅が広がると思った。



ICTを活用しての感想発表